

『GIGA スクール』のその先は・・・？

校長 濱 中 昌 志

学校祭が無事に終了し、生徒たちの取組や成長を目の当たりにすることができました。お忙しい中ご来校いただき、生徒の活躍に大きな拍手を送ってくださった保護者の皆様をはじめ、ご協力いただいたすべての皆様に、心より感謝申し上げます。

さて、コロナ禍を経て「GIGA スクール構想」や「一人一台端末」という言葉を耳にするようになってから、あっという間に活用機会が広がってきました。本校でも一人一台ずつ iPad が割り当てられ、日常的な活用が展開され、学校祭の準備や学習活動の場面でも、子どもたちがタブレット端末を使って情報を共有したり、アイディアをまとめたりする姿が、今では当たり前前の光景となっています。

このような中、旭川市においては令和8年度の端末更新に向けた準備が進められており、次年度からは新たな端末を使用しての学校生活が始まる予定です。保護者の皆様にも、随時状況をお伝えしてまいりますので、今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

さらに視野を広げると、社会全体も大きな変化の時代を迎えています。グローバル化、AI やロボットの進化、データの活用などに対応する「Society5.0（ソサイエティ 5.0）社会」と呼ばれる未来社会では、新しい資質や能力が求められています。ある研究機関のレポートには次のような言葉がありました。

「これからの学びは“ためるもの”ではなく、“創り出すもの”。自由なタイミングで自分に合った学びを見つけ、誰かと共有し、社会に生かしていくものになる。」

これはまさに、令和の日本型教育で掲げられる「個別最適な学び」や「協働的な学び」と重なる考え方であり、タブレット端末を活用し、自分の考えを整理したり友達と意見を交換したりする学びをさらに推し進めていく必要性を感じています。

未来の学びは、すでに始まっています。子どもたちが自分らしい学びを創り出し、互いに高め合う力を育ていけるよう、工夫を重ねてまいります。

いよいよバトンタッチ

令和7年度の後期生徒会選挙が行われ、2年生を中心とした新たな生徒会が発足しました。

これまでに3年生が中心となり築き上げてきた伝統を受け継ぎながら、新たなレガシーの創造に向けて力強いスタートを切ってくれることを期待しています。

また、各学級の組織も後期の新たなメンバーで、改めてのスタートとなります。新たな発想で、学級や学年の目標、そして学校全体で掲げる「世界一優しい学校」を目指して、取り組んでくれることと思います。

秋の交通安全運動

秋の交通安全運動が始まりました。日が暮れるのが早まり、車から歩行者や自転車が見えにくくなり、交通事故の危険性が高まっています。

また、夕暮れ時には不審者による声掛けや付きまといなどの事案も発生しています。各ご家庭におかれましても、ぜひ一声かけていただき、事故や事件に巻き込まれないようご指導ください。

併せて、万が一の際、大きな声で助けを呼ぶなどの対応方法についてもご指導いただけますと幸いです。